

# バロックへの誘い

～調和と創意の試み～ Vol.4

ヴァイオリンという美しく神秘的な楽器に魅せられてからというもの、幾星霜が過ぎたでしょうか。その不思議な存在は、奏できれば奏するほどに、無限に広がる想像と創造の新たな局面に私たちを誘ってくれます。楽器という枠を軽々と飛び越え、その上昇気流に乗るとき、私たちは何を感じ、何を発見するでしょう。オルフェウスの豎琴に身をゆだねて耳を澄ませば、それは魂の底に眠る、記憶の歌の解放。先人達の閃きの産物は、今日の文明の発展の基礎となっていることに想いを馳せつつ、源流を求める旅はまだ続きます。

## 宮崎 陽江 Yoé Miyazaki

幼少期をパリにて過ごし、3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽部卒業、同研究科一年修了。その間、堀正文、山口裕之、故江戸純子各氏に師事。

その後、ジュネーヴ高等音楽院にてジャン＝ピエール・ヴァレーズ氏に師事し、同音楽院を一等賞にて卒業。在学中、モダン、バロック両楽器をハンス＝ハインツ・シュネーベルガー氏に師事、バロックへの造詣も深める。欧州各国のラジオ、メディア出演多数、主要音楽祭からの招待を受け参加。

以来、日本とジュネーヴの拠点を生かし、ソリストとして欧州と日本を繋ぐ活動を展開。音楽DVD「源流を求めて」シリーズは衛星チャンネル・クラシカジャパンにて放送され、好評を博す。

これまでにソリスト・ド・ジュネーヴ、ジュネーヴ室内管弦楽団、バス・ノルマンディー管弦楽団、スロヴァキアフィルハーモニー管弦楽団、北東ドイツ管弦楽団、デュッセルドルフ管弦楽団、国内では東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、読売日本交響楽団等と共演、また矢崎彦太郎、故秋山和慶、大友直人、レオシュ・スワロフスキー等名匠との共演を果たす。

バロックから近現代まで幅広いレパートリーを持つ室内合奏団・Yoé's project Supraを立ち上げ、国内外のツアーを行うなど精力的に活動。

自作曲を含むCD6枚をオクタヴィア・レコード(エイベックス)よりリリース、ライブ音源を収録したオリジナルレーベルCDも好評発売中。

近年では、イタリアのカンポバッソ国立音楽院でマスタークラスを行う(2019年)など、後進の指導にも力を注いでいる。



©Seiji Kazui

### ■ ヴァイオリン/Violins

1st. 鎌田 泉 2st. 桐原 宗生  
飯村 真理 熊谷 勇大  
岡部 亜希子 鶴野 紘之  
赤間 さゆら

### ■ ヴィオラ/Violas

廣狩 亮 原 香奈恵

### ■ チェロ/Cellos

石川 祐支 武田 芽衣

### ■ コントラバス/Double Bass

飯田 啓典

### ■ チェンバロ/Cembalo

栗形 亜樹子



宮崎 陽江  
公式サイト



宮崎 陽江  
公式 Facebook



宮崎 陽江  
公式 YouTube

【お問い合わせ】

Yoé Productions

info@yoe.jp 090-3089-1557

次回  
予告



## 成田山眞久寺ヴァイオリンコンサート 水無月の瞑想の夕べ

第1部 久志卓豊住職による瞑想プログラム  
第2部 宮崎陽江 ヴァイオリンコンサート

成田山眞久寺 旭川市5条通4丁目325

2025年6月22日(日) 開場 16:00  
開演 17:00

入場料 4,000円税別 全自由席

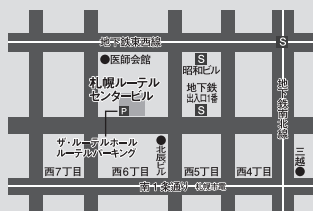
チケット販売/お問い合わせ

成田山眞久寺 0166-22-2241 (年中無休 9:00-16:00)  
Yoé Productions 090-3089-1557 (月~金 10:00-18:00)

会場のご案内

札幌 ザ・ルーテルホール

札幌市中央区大通西6丁目3-1 TEL.011-251-1311



CD 発売中

FRANZ SCHUBERT

シューベルト：ピアノ五重奏イ長調



D.667 作品 114 「鱒」  
7th アルバム  
2018年7月3日発売  
ライブ録音